

## 三菱自動車、フィリピン国際モーターショーでコンセプトカー『MITSUBISHI DST CONCEPT』を世界初披露

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、第9回フィリピン国際モーターショー<sup>\*1</sup>において、ミッドサイズSUVのコンセプトカー『MITSUBISHI DST CONCEPT（ミツビシ ディーエスティーコンセプト）』を世界初披露しました。



『MITSUBISHI DST CONCEPT』

三菱自動車は、ドライバーの冒険心を呼び覚まし、乗る人すべてがワクワクするような、心豊かなモビリティライフをお客様に提供しています。アセアン市場においては、ミッドサイズSUV『パジェロスポーツ<sup>\*2</sup>』、コンパクトSUV『エクスフォース<sup>\*3</sup>』、クロスオーバーMPV『エクスパンダー』及び『エクスパンダー クロス』などをラインアップしており、今回の『MITSUBISHI DST CONCEPT』は、すべての乗員が快適に過ごせるフル7シーターをお求めのお客様に、ミッドサイズのボディに3列シートを採用した三菱自動車の新たなSUVとして提案します。

### 当社社長 加藤 隆雄のコメント

「『MITSUBISHI DST CONCEPT』は、現在の中期経営計画「Challenge 2025」で投入する新型3列SUVのコンセプトカーであり、量産車は2025年度からフィリピンを含むアセアン地域を中心に展開します。アセアン地域で生まれ、世界中のお客様にご愛顧いただき、主力車種へと成長したクロスオーバーMPV『エクスパンダー』や、2023年度の発売以来、好評を博しているコンパクトSUV『エクスフォース』に続く当社の世界戦略車を目指し、お客様の行動範囲を広げる三菱自動車らしいSUVとして仕上げてまいります」

### ■ 『MITSUBISHI DST CONCEPT』概要

『MITSUBISHI DST CONCEPT』は、洗練された本格的なSUVデザイン、すべての乗員が心地よく過ごせる広々とした上質な室内空間、どんな天候や路面でも安全・安心で快適に目的地に辿り着くことができる走破性を実現し、ドライバーや一緒に過ごす大切な家族、仲間が新たな冒険へと一步踏み出すための後押しをする3列SUVです。

## ■洗練された本格的な SUV デザイン

デザインコンセプトは、「GRAVITAS & DYNAMISM」。圧倒的な存在感と重厚感を醸し出す「GRAVITAS」は、SUVらしい安定感のあるスタンスと3列目シートまでしっかり座れる広々としたキャビンを融合したプロポーションで表現しました。さらに、水平基調で豊かな厚みのあるフロントノーズによって、堂々とした佇まいとしています。また、すべてのピラーをブラックアウトし、キャビンを滑らかな面で包み込むことで広々とした室内空間を強調し、リヤは張りのある豊かな面構成とすることで、存在感を際立たせました。

エネルギーと躍動感に満ち溢れる「DYNAMISM」は、SUVとしての優れた走破性と機動性をもたらす高い最低地上高と大径タイヤによって表現しています。そのタイヤを包み込む鍛え抜かれたアスリートの筋肉のように張り出した彫刻的な前後フェンダーフレアは、逞しさに加えて SUV としての力強い走りを予感させます。さらに、フロントとリヤの大型スキッドプレートとサイドプロテクターによって、プロテクト感と堅牢性を表現しました。

エクステリアの各所には、三菱自動車らしいアイコニックなデザインを織り込んでいます。フロントでは、力強いパフォーマンスと人とクルマを守る安心感を表現したデザインコンセプト「ダイナミックシールド」を採用。フロントグリルはハニカム形状のインナーグリルを透明なアウターグリルで覆う立体的なデザインとし、左右バンパーでプロテクトする造形と一体化されることで、先進性と高級感、さらに力強さを表現しました。

フロントのデイタイムランニングランプとリヤのテールランプは、LED を T 字型に発光させることで、ワイド感のあるスタンスを実現。さらにボディサイドでは、C ピラーに水平なバーを彫り込むことで、力強い特徴的なデザインとしています。

## ■すべての乗員が心地よく過ごせる広々とした上質な室内空間

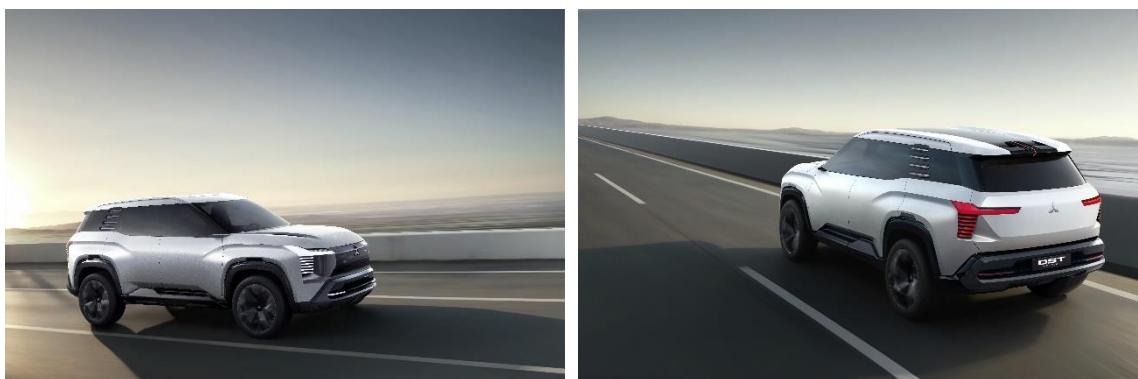
インテリアは、すべての乗員が心地よく過ごせるよう、広々とした上質な空間としました。インストルメントパネルは、高級感あるソフトマテリアルで包み込むことで上質さを演出するとともに、ドアトリムまで繋がるダイナミックな形状にすることで、空間の広がりを表現しています。また、広々とした室内に柔らかい日差しを取り込むパノラマサンルーフによって、明るくリラックスできる開放的な空間を楽しむことができます。

インストルメントパネルには、フル液晶ドライバーディスプレイとセンターディスプレイを一体化させた大型パネルを採用することで、先進性を印象付けるとともに、路面状況など運転に必要な情報を3連メーターで表示し、安心で快適な運転環境を提供します。



## ■どんな天候や路面でも安全・安心で快適に目的地に辿り着くことができる走破性

荒れた路面でも安心して走行できる高い最低地上高をしっかりと確保するとともに、激しい降雨による冠水路でも安心して走行することができる「ウェット」モードや、舗装されたワインディングロードでのきびきびとした走りを実現する「ターマック」モードをはじめ、「ノーマル」、「グラベル」、「マッド」とアセアン地域のさまざまな路面状況に応じた5つのドライブモードを提供。これにより、前輪駆動方式を採用しながら、どんな天候や路面でも安全・安心で快適な走りを実現し、大切な家族や仲間とともに目的地に辿り着くことができます。



\*1：正式名称はThe 9th Philippine International Motor Show。10月24日（木）はプレスデー、25日（金）～27日（日）は一般公開日として開催。

\*2：『パジェロスポーツ』は、フィリピンを含む一部の国・地域では『モンテロスポーツ』として販売

\*3：『エクスフォース』は、国・地域によって『アウトランダースポーツ』として販売

以上